

様式第3号（第13条関係）

会議録

会議の名称	令和7年度第5回朝霞市上下水道審議会	
開催日時	令和7年9月1日（月） 午前10時00分から午前11時07分まで	
開催場所	朝霞市水道庁舎 4階会議室	
出席者の職・氏名	出席者 委員10人（前田会長、時枝副会長、獅子倉委員、黒川委員、谷委員、孫委員、島崎委員、野島委員、池田委員、小川委員） 事務局16人（益田上下水道部長、久保田上下水道部次長兼水道施設課長、大塚上下水道総務課長、七里下水道施設課長、吉田上下水道総務課長補佐、池田下水道施設課長補佐、櫻澤上下水道総務課経営係長、近藤上下水道総務課会計庶務係長、渡辺水道施設課水道工務係長、西村水道施設課水道管理係長、菅下水道施設課下水道工務係長、佐々木下水道施設課下水道管理係長、山口上下水道総務課会計庶務係主任、牧野上下水道総務課経営係主事、後藤上下水道総務課経営係主事、今牧上下水道総務課経営係主事補）	
欠席者の職・氏名	欠席者 委員3人（宮林委員、佐藤委員、市川委員）	
議題	1 議事 （1）下水道使用料の改定（案）3について （2）答申案について （3）大字溝沼地内調整池等見学ツアー （4）その他	
会議資料	・会議次第 ・【資料1】下水道使用料の改定（案）3について ・答申案 ・溝沼調整池等視察資料 ・席次表	
会議録の作成方針	☐ 電磁的記録から文書に書き起こした全文記録	
	☒ 電磁的記録から文書に書き起こした要点記録	
	☐ 要点記録	
	☐ 電磁的記録での保管（保存年限 年）	
	電磁的記録から文書に書き起こした場合の当該電磁的記録の保存期間	☒ 会議録の確認後消去 ☐ 会議録の確認後 か月
	会議録の確認方法 委員全員による確認	
傍聴者の数	1人	
その他の必要事項		

審議内容（発言者、発言内容、審議経過、結論等）

開会

会長挨拶

上下水道部長挨拶

議題（１）下水道使用料の改定（案）３について
①再シミュレーションについて

委員から意見・質問

（吉田上下水道総務課長補佐）

下水道使用料の改定（案）３の①再シミュレーションについて説明。

（委員）

【ケース２-③Ver. 3】は確かに料金を取り過ぎていることがはっきり分かった。この中で個人的に見て、使えば使うほど上げ幅が下がっていく【ケース２-③Ver. 2】がいいと感じる一方で、これからボリュームが増えてくるであろう２人家族や３人家族の部分の料金が抑えられている【ケース２-③Ver. 2-1】もありなのではないかとも思う。

年度末資金残高を見ると、【ケース２-③Ver. 1】や【ケース２-③Ver. 2-1】だと１０億円を切ってしまうので、財政的に望ましいのは【ケース２-③Ver. 2】であると思う。

いずれにしても、いいバランスでシミュレーションを作り直してもらえたと感じている。

（委員）

経営面で逆ざやが起きないことが基本である。その点でいうと、【ケース２-③Ver. 2】が一番いいのではないだろうか。ボリュームゾーンである２１立方メートルから４０立方メートルのところを逆ざやにすると、ほかの部分にしわ寄せがいくだろう。

（会長）

どのケースが一番いいと思うか、一人一人に意見を聴きたい。

（委員）

【ケース２-③Ver. 2】が財政的にもいいのかなと思うが、その一方で、【ケース２-③Ver. 2-1】は負担が少なく、条件も満たしているので、その二つで悩んでいる。どちらかというところ、【ケース２-③Ver. 2-1】がいいと思う。

（委員）

自分自身が４人家族なので、一番値上げ率が低いのは【ケース２-③Ver. 1】になるが、そうすると多量使用者の値上げ率が１．７倍になってしまう。今後どのような

な影響があるか分からないが、わくわくどーむなどの下水道使用料が上がってしまうと、施設を利用する人の負担も増えてくるのかもしれない。それを考えると、【ケース2-③Ver.2】か【ケース2-③Ver.2-1】が良いと思う。

(委員)

個人的には【ケース2-③Ver.1】の方が、値上がりしても料金改定前と近いような料金なので、丸く収まるのではないかなと思う。5年後に料金の見直しをするのであれば、とりあえず【ケース2-③Ver.1】でいいと思う。

(委員)

【ケース2-③Ver.2】か【ケース2-③Ver.2-1】のどちらかがいいと思う。

(委員)

【ケース2-③Ver.2】がいいと思っているが、将来の朝霞市のことを考えると、【ケース2-③Ver.3】もありだと思う。現段階では、【ケース2-③Ver.2】を推す。

(委員)

自分は、孫も含めて6人で住んでいるが、孫はあまり水を使わないので、一番家族構成に近い4人家族の部分で考えると、個人的には【ケース2-③Ver.2】がいいと思う。

(委員)

個人的には、【ケース2-③Ver.2】を推したい。

(委員)

ちなみに、クリーニング屋はどのくらいの排水量になるのか。

(吉田上下水道総務課長補佐)

100立方メートルほどになる。

(委員)

資料を読んでいて、【ケース2-③Ver.2】か【ケース2-③Ver.2-1】がいいと思っているが、【ケース2-③Ver.3】も全くあり得ない話ではないと思った。

20立方メートルの下水道使用料を1,500円にするという視点ではなく、下水道使用料を13億5,000万円確保するという視点で調整すれば、年度末資金残高も抑えられたのではないかなと思い、【ケース2-③Ver.3】をもう少し調整したものも見たかったというのが正直なところ。

市民から理解が得られるのは、【ケース2-③Ver.2】か【ケース2-③Ver.2-1】だと思う。

(会長)

市民の立場から考えると、【ケース2-③Ver.2】よりも【ケース2-③Ver.2-1】の方が安いので、【ケース2-③Ver.2-1】の方がいいのではないかなと思ったが、【ケース2-③Ver.2】の場合は、全ての区分で値上げ率が1.5倍以内

に収められており、どの区分も均等ということを考えれば、【ケース2-③Ver.2】がいいのではないかと思います。

(会長)

【ケース2-③Ver.2】と【ケース2-③Ver.2-1】を推す意見が多かったため、どちらがいいか、自分を除いた委員の皆さんに挙手してもらい、多かったケースで決めたい。

(会長)

【ケース2-③Ver.2】を支持する人が過半数だったため、【ケース2-③Ver.2】に決定する。

議題(2) 答申案について

(大塚上下水道総務課長)

答申案について説明。

(委員)

調整区域のエリアに関しては下水道が使えないエリアもあり、先ほどの説明の中で「市内全域を平等に」という言葉が使われたのであれば、附帯意見の中に、今後そのようなエリアにも平等に環境整備を行うことを記載していただきたい。

(大塚上下水道総務課長)

今回は、「適正な下水道使用料の水準について」という諮問の答申書になるので、今頂いた御意見を附帯意見として答申書に載せるのは厳しい。

(委員)

それはおかしい。審議会に加わって、下水の様々な在り方が分かってきたが、附帯意見の中に載せることができないという回答は不親切なのではないか。

(委員)

公共下水道か浄化槽のどちらがいいかは、それぞれの事情によると思う。また、市街化調整区域は、あまり都市化させずに環境を守るという意味で、朝霞市が環境を守ることには力を入れてこなかったから割を食っている感じがする。

そういう意味では、事務局側が言っていることにも一理あると思う。今回、一般会計からの基準外繰入れをしないということは、下水道が通っているところの人からは料金を取って、通っていないところの人に負担させることはやめようということでの料金改定だと思っている。そういう意味では、汚水に関して割を食っていることではないだろうと思っている。今回は料金改定に関する審議会であり、平等性の議論は、市街化調整区域がどうあるべきかというところで議論しないと、変な議論になると思う。

今回の答申書で一番の課題は、借入金残高が増え続けていることに言及していないところだと思う。これは、雨水と汚水どちらが原因になっているのか。汚水がそこまで影響していないのならば、書き直さなくていいと思う。

(櫻澤上下水道総務課経営係長)

下水道事業で起債を行っている大部分が雨水事業であり、元利償還金については、基本的に一般会計からの繰入れで賄われることになるので、起債残高は増えているが、下水道事業の経営に与える影響はほぼないと考えている。

(委員)

それであれば、原案のままで問題ないと思う。

(委員)

一般会計の繰入れに関して、令和2年の段階で公営企業会計に移行したため、会計制度自体が大きく変わったということを記載するのもありではないかと思った。

(委員)

諮問が行われるような審議のタイミングでなければ、調整区域の居住者の意見がなかなか反映されない。全ての市民に対して平等にするのであれば、内間木のような調整区域のエリアに対しても、下水道の使用に関してなど、何かしら附帯意見に加われば、自分も納得できるので、検討していただきたい。

(委員)

議事録は公開されるので、その意見は公的な文書として残る。審議会としては取り上げられなかったけれど、意見があったことは記録としてしっかりと残っているので、どこかで反映されなければいけないと思う。また、内間木をどうするかというのは、下水道事業の話ではなく、まず都市計画の方できちんと議論されるべきだと思う。

自分もほかの場で今回の調整区域に対する意見をきちんと取り上げたいと考えているので、とにかく今回は料金に関することを記載するべきだと思う。また、頂いた意見はそれぞれの持ち場で考えていくべきである。

(委員)

そういうことであれば、今回はそれで収める。

(会長)

それでは、今回は諮問のとおりに答申書を出すということで進めていく。

(大塚上下水道総務課長)

こちらの答申案で御了承いただいたが、本日決定した内容を反映して作り直し、改めて委員の皆様を確認していただこうと思う。

議題(3) 大字溝沼地内調整池等見学ツアー

(菅下水道施設課下水道工務係長)

大字溝沼地内調整池等見学ツアーについて説明。

議題（４）その他

（大塚上下水道総務課長）
事務連絡を行った。

閉会